

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当なし。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
該当なし。
- (3) 引当金の計上基準
該当なし。
- (4) リース取引の処理方法
該当なし。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の経理処理は、税込方式によっている。

2. 会計方針の変更

なし。

3. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
入会金	110,210,000	0	0	110,210,000
小計	110,210,000	0	0	110,210,000
特定資産				
小計	-	-	-	-
合計	110,210,000	0	0	110,210,000

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
入会金	110,210,000	(67,020,000)	(0)	43,190,000)
小計	110,210,000	(67,020,000)	(0)	43,190,000)
特定資産				
小計	-	(-)	(-)	(-)
合計	110,210,000	67,020,000	0	43,190,000

5. 担保に供している資産

なし。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計及び当期末残高

なし。

7. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

なし。

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金・負担金						
青果物価格安定対策事業（一般業務）	県	43,365,738	546,572	6,323,013	37,589,297	流動負債
〃	市町	4,955,474	87,451	872,864	4,170,061	〃
〃	連合会	8,729,269	131,177	1,433,750	7,426,696	〃
〃	JA	5,124,515	87,452	910,793	4,301,174	〃
〃	生産者	16,670,109	240,493	2,667,253	14,243,349	〃
小計		78,845,105	1,093,145	12,207,673	67,730,577	
青果物価格安定対策事業（特定業務）	県	139,010,888	2,380,594	6,306,298	135,085,184	流動負債
〃	市町	12,404,464	216,412	566,738	12,054,138	〃
〃	連合会	27,762,794	497,764	1,281,894	26,978,664	〃
〃	JA	15,358,316	281,346	715,161	14,924,501	〃
〃	生産者	53,555,734	952,251	2,464,854	52,043,131	〃
小計		248,092,196	4,328,367	11,334,945	241,085,618	
助成金						
特定野菜等価格差補給交付金	農畜産業振興機構	0	0	0	0	流動負債
基本財産						
入金	県	58,000,000			58,000,000	指定正味財産
〃	市町	9,020,000			9,020,000	〃
〃	中央会	60,000			60,000	長期預り金
〃	信用連	6,500,000			6,500,000	〃
〃	全共連	6,500,000			6,500,000	〃
〃	全農	20,940,000			20,940,000	〃
〃	JA	9,190,000			9,190,000	〃
小計		110,210,000	0	0	110,210,000	

9. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産運用益	551,050
合計	551,050

10. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

11. 重要な後発事象

なし。